



# このはつうしん

い出をつくる  
で協力して  
ルがあるな  
が協力して  
最高のお  
思な  
ンは3夏も  
スグ5休  
クリ5み  
11年！  
すぐ



あきる野市菅生の地で取り組む四季折々の体験学習「ゆたか」の情報を発信。感じよう、里山！

## 「菅生土器の制作」 6年生

6年生が図工で制作した「菅生土器」の野焼きを行いました。「菅生土器」で



は一万年前の菅生に人が住んでいたら、どんな土器をつくっていたかを想像してつくります。ゆたかと図工と社会の教科横断

授業で、4月に社会科見学で埋蔵文化センターに行き、実物の縄文土器等から刺激を受けて制作をスタートしました。まずは粘土に川砂を混ぜてよく練り、紐づくりで器を成形した後に、文様等を加飾していきます。自分で考えた文字を彫ったり、土偶やかつて生息していたかもしれない生き物のレリーフを加えたりと、皆思い思いの発想と工夫を凝らしました。しつかりと乾燥させた土器は一度図工室の電気窯で素焼きします。



土器づくりが一旦落ち着くと、今度はタブレットで「フェイクニュースペーパー」の制作です。菅生土器が出土



したという想定で新聞をつくるため、素焼きした土器を持って、校外へ行きました。出土風景を撮影し、記事を作成

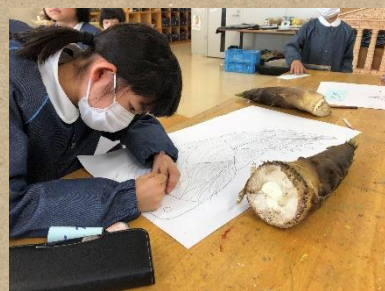
して、新聞のレイアウトを決めます。「鬼ごっこ中につまづいたら土器だった」など



発見のエピソードも独創的なものが生まれました。そうした一連の活動の集大成として行った野焼きは無事に大成。土器はグラデーションがかかった赤褐色から黒褐色と、野焼きならではの風合いが生まれました。阿部さん、岩井さん、武藤さんとバスの運転手さん達には薪集めから当日の火起こし、片付けと大変お世話になりました。ありがとうございました。

## ゆたか×図工

図工では毎年ゆ



たかの授業で捕まえた生き物や収穫した野菜を写生しています。一学期は2年生は「たけのこ」、3年生は「ザリガニ」を描

きました。たけのこの細かな毛やザリガニの小さな突起など、実際の感覚や発見が絵に表れています。また4年生の「小さなツリーハウス」では里山で見つけた枝や葉、石などを材料として使っています。



これらの作品が展示される「学びの城の美術展」が、今年度は昭和記念公園にて行われます。本校の作品展にふさわしい自然あふれる会場にて、皆様のご来場をお待ちしております。

学びの城の美術展 2023

★7/28(金)・29(土)・30(日) 学びの城の美術展2023 <入場無料>

初等と中等の合同作品展が今年は昭和記念公園の花みどり文化センターにて行われます！  
初等では今年度の1学期に制作した児童の全作品を展示いたします！